

科目名	社会福祉概論						
	【栄養士必修】【NR・SA必修】						
授業形態	講義	学年	1年	開講時期	前期	単位数	2単位
担当教員	久保 美由紀						

内容および計画	現代社会に生きる人びとの暮らしを構造的に理解するとともに、その暮らしを規定する現代社会について学びます。そのうえで、人びとの生活を支える社会システムとして機能している社会福祉の概要および実践の担い手である専門職について学びます。
1	人びとの暮らしの構造
2	現代社会とはどんな社会か
3	現代社会における暮らしと社会福祉
4	社会福祉実践における「食」を支えることの意味
5	社会福祉の考え方
6	社会福祉の成り立ち（日本）
7	社会福祉の成り立ち（海外）
8	社会福祉の法制度
9	社会福祉サービスの考え方と提供方法
10	社会福祉サービスの考え方と提供方法
11	人びとの暮らしにかかわる専門職に必要な基本的理念
12	担い手としての専門職種と期待される役割
13	担い手としての専門職の技術と課題
14	新しいシステム下での地域づくりの必要性和求められる実践
15	まとめ

教科書	適宜資料を配ります。 学習を進める際の補足として参考書にあげるものなどを活用してください。
-----	--

参考書	大橋謙策（2001）『高校生が学ぶ社会福祉シリーズ 社会福祉基礎』中央法規． 岩松珠美・三谷嘉明（2015）『五訂 栄養士・管理栄養士をめざす人の社会福祉』㈱みらい．
-----	--

成績評価	評価方法	割合
	期末課題	70 %
	小レポート	30 %

授業中に何回か小レポートを実施します。

学習到達目標	「食」「栄養」とおしてかかわる人の暮らしについて理解する。 人の暮らしを支える「食」「栄養」の役割を理解する。 他・多専門職との協働・連携のなかでの栄養士の役割について知る。
--------	---

先修条件	
------	--

その他	社会福祉を学ぶことは、自分自身の暮らし、暮らしている社会等について考えることです。また、日常的なニュース等にもさまざまな話題があります。社会、人に関心を向けてみてください。
-----	--